

2016年6月22日

教員の公募について

法政大学社会学部長 徳安彰 (公印省略)

謹啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、この度、本学部では下記要領により専任教員の公募をいたします。

謹白

記

1. 職名・人員 専任講師、准教授または教授 1名
2. 担当科目 「映像ジャーナリズム論」「映像制作実習」など(ウェブやSNS、データの映像化などのメディア・テクノロジーを踏まえて担当できる者)。主担当科目は「映像ジャーナリズム論」とする。
3. 応募資格 (1) メディアを利用した社会課題の解決についての研究・実践の業績がある者
(2) 国籍は問わない。ただし、日本語が十分に使用可能であること
4. 採用日 2017年4月1日
5. 応募締切日 2016年8月26日(金) 17:00必着
6. 提出書類 以下の(1)、(3)、(5)、(6)、(7)、(8)は法政大学社会学部所定様式をhttp://www.hosei.ac.jp/saiyo/syakai_bosyu.html から入手して下さい。
(1) 履歴書(本人の署名または捺印、写真貼付のあるもの) 原本1通+コピー5部
(2) 最終学歴の卒業または修了証明書 原本1通
(3) 研究業績の目録 6通
(4) メディアを利用した社会課題の解決についての研究・実践の業績3点。業績は、映像作品、ウェブ作品、著書、論文、雑誌記事などとする(ウェブ作品については概要部分にURLを記載) 各6部(コピー可)
(5) 提出する業績についての概要 各6通
(共著または共同制作の場合、自分の担当部分を明記のこと)
(6) これまでの研究・実践の経過および今後の研究計画 6通
(7) 大学教育に関する抱負(ただし、理論と実践を結びつけた教育プログラムに関する記述を含めること) 6通
(8) 主担当科目のシラバス半期15回分 6通
7. 書類提出先・提出方法・問合せ先 〒194-0298 東京都町田市相原町4-3-42 法政大学多摩事務部社会学部事務課
必ず封書の表に「映像ジャーナリズム論」と朱書きし、簡易書留で郵送のこと
E-mail : jsyakai@adm.hosei.ac.jp (問い合わせはE-mailにてお願いします)
TEL : 042-783-2350 / 2351
8. 審査 (1) 書類審査の上、該当者には面接審査の通知を行います
(2) 書類審査の結果については、2016年12月末までに通知します
9. 採用時確認事項 本学および本学部の教育理念・目的を理解し、学生に対する教育指導責任や入試業務等の学内業務を全うすること
10. その他 (1) 提出書類等は、原則として返却いたしません。ただし、著書や論文について返却を希望される方は、送付先が明記された宅配便の着払伝票を同封して下さい。
(2) 提出いただいた書類等は厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄します。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、本選考以外の目的には使用いたしません。

以上